

田中 哲弥先生の講義課題について

本科小説コースの田中哲弥先生の課題については、下記の通りと致します。

田中先生の講義は、計5回を予定しております。5回のうちに完結作を1回は提出することを目指して下さい。

初回講義に向けても提出可と致しますので、提出下さる方は期日迄に事務局へお送り下さい。

田中哲弥先生 課題提出ルール

- ✓ 1回の提出は50枚迄の完結作とする ※続編は不可。
- ✓ 1回の提出は、1作とする ※1回50枚迄の作品であれば、5回の講義で計5作の提出が可となります
- ✓ これまでに書き溜めた作品を、そのまま提出することは不可 ※必ず再度推敲し、リライトして下さい
- ✓ 物語のプロットやあらすじ、このような話を書こうと思っている…でも可

50枚の短編を書きたいが、どうしても1回で完結させることが出来ない方は、複数回に分けて提出して下さい。原則として続編は不可としておりますが、1回に10枚程度の提出が5回で計50枚迄の完結作となる場合は認めます。

【枚数について】

上記の枚数は、400字詰め原稿用紙での枚数です。手書きされる方は、必ず原稿用紙を使用して下さい。

ワープロソフトをお使いの場合は、縦書き20字×20行での枚数とお考え下さい。(原稿用紙換算枚数)

ワープロソフトの文字カウント機能では、正しい原稿用紙換算枚数を確認することは出来ません。原稿用紙換算枚数を確認するには、20字×20行に設定し直して下さい。

尚、提出においては適宜ページ設定を調整して下さい。例えば、A4サイズ縦書き40字×30行等に設定を変更して下さい。(読みやすい行間、文字間隔であれば可。余白等も適宜調整して下さい。複数枚数の場合は、ページ番号を付けて下さい。)出来るだけ印刷枚数が少なくなるよう、ご協力をお願い致します。

【提出方法・提出期限】 第1回締め切り：5月8日(土) 心齋橋大学事務局着

メール添付可。メール本文に作品入力することは不可とします。メールで提出される方は、作品ファイルを添付して下さい。(ファイル様式：Word、一太郎、OpenOffice等)

事務局でページ設定を整えることがありますので、PDF変換はなさらずお送り下さい。

手書き原稿の方は、心齋橋大学事務局へ郵送して下さい。郵送の際には、お手元にコピーを保管して下さい。

いずれの提出方法の場合も、小説コース田中哲弥先生の課題作であることを明記して下さい。

メール送信先：info@shinsaibashi-daigaku.jp

上記アドレスにメール送信頂きますと、自動返信メールが送信されます。自動返信メールを受信頂けない場合は、正しくメール送信出来ていない可能性が高い為、再送して下さい。

課題作ファイルを添付下さっている場合は、内容を確認し、個々にお返事を差し上げます。(2営業日以内目安) まれにファイルの破損がある場合もありますので、必ず事務局スタッフからの返信メールもご確認下さい。

【教材としての使用について】

提出頂いた作品の中から抜粋して、教材使用することがありますので、ご了承下さい。第1回(5月18日講義)教材使用作については、当日にデータ送信及び受付でのプリント配布を予定しております。

田中哲弥先生の課題作については、枚数が膨大となることから全作配布することは基本的にありません。

提出頂いた作品については、講義内で個々にアドバイスをお伝え致します。